

府中市福祉計画調査からみえた課題

1 地域福祉分野

調査対象

- ・地域福祉調査：府中市内に居住する20歳以上の市民 3,000人
- ・共通質問
地域福祉調査、高齢者一般調査、障害のある人への調査、難病患者調査で、地域活動、地域住民の協力関係、近所づきあいなどについて共通質問を設定し、それらを比較しながら分析を行った。

調査から見えた課題

1 誰もが質の高いサービスを利用できるように

- ①新しい情報提供のあり方の必要性
- ②地域に密着した相談体制の整備

2 いきいきと暮らせるまちづくりのために

- ①地域活動のきっかけづくり
- ②団塊の世代の健康、生きがいづくり
- ③新しい人材育成のしくみづくり

3 身近な地域での支えあいのまちづくりに向けて

- ①地域での助け合いのネットワークづくり
- ②地域での新たな関係づくりの機会創出

4 安心して、安全に、誰もが暮らせるまちづくりのために

- ①ソーシャルインクルージョンの普及啓発
- ②人権の尊重（権利擁護）

5 みんなで進める人にやさしいまちづくりのために

- ①福祉のまちづくりの啓発・教育、仕組みづくり
- ②ユニバーサルデザインの促進
- ③学校教育との連携
- ④災害時の不安への対応、早急なしくみづくり